

すい

地域 **推** しんぶん No.12

発行・編集／社会福祉法人広島市社会福祉協議会 地域福祉推進課 地域福祉係
〒732-0822 広島市南区松原町5番1号 (BIG FRONT ひろしま6階 広島市総合福祉センター内)
TEL : 082-264-6403 FAX : 082-264-6413 E-mail : chiiki@shakyohiroshima-city.or.jp

令和7年秋号

特集

地域の **多様な主体が**
連携した取組 の紹介

地(学)区社会
福祉協議会

すべての人々が **地域** で
共 に支えあい、**生** 活し
活躍できる **社会**

各種地域団体
(町内会・
自治会等)

その他関係団体
(企業・社会福
祉法人等)

地域貢献・社会貢献 してみたい
企業や社会福祉法人からの相談や、
地域活動の **見学希望** も受け付けて
います。

広島市社協では地区社協と各種地域団体が連携した地域課題の解決（地域コミュニティの活性化を含む）に向けた取組を支援しています。

楠那学区社会福祉協議会（南区）

事業名：映画鑑賞会 **新たに実施**

内容：学区子ども会が休会となったが、子ども会復活を目指し、複数年で企画・実施する子どもたちが喜ぶ取組の支援



映画鑑賞会の様子



町内会活動でも活用し、地域の活性化に役立っている



同時開催の「わなげ」や「お菓子釣り」も好評

連携支援基金でプロジェクター等を購入

楠那学区は5つの町内会で構成され、私学受験も多く地元中学校の生徒数が100人未満という状況です。さらに令和3年に学区子ども会が休会となってしまう、『地域の宝』である子どもたちと地域が関わる機会がますます減少していく状況だったので、子ども達が喜んでくれる取組を実施したいとの想いから、近隣地域の取組も参考に、映画鑑賞会を開催することにしました。

複数年で開催できる

メリット

担い手も限られている中で年に1度の実施が精一杯ですが、この助成事業の「複数年での実施も可能」という条件を活かすことで、毎年の行事として習慣化され、多くの子ども達に参加してもらえると考えています。

また、親たちにとっても子どもを安心して預けることができるため、上映中に

別室で会合を開くなど、違った効果も現れています。参加人数が事前に分からないために準備も大変ですが、アンケートで参加者の希望を聞きながら改善していきたいです。

他団体でも活用し交流の一助となれば

購入したプロジェクターは操作しやすいため、役員の負担を増やさず、町内会の避難訓練や一人暮らしの高齢者向けの行事でも活用し、好評を得ています。

このように、参加者が興味がありそうな内容を取り入れることで地域住民の参加を促しながら、最終的には各町内会単位で子ども会が復活すればと期待しています。

楠那学区社協について

ホームページもご覧ください



今回はその中でも地域団体連携支援基金を活用し、**新たに実施した取組**と**既存の取組を拡充・強化**して行う取組の様子について紹介します。

温品学区社会福祉協議会（東区）

事業名：一級河川太田川水系府中大川清掃活動

既存の取組を拡充・強化

特長：メンバーの高齢化で一度途絶えかけた、草刈りボランティアが次の世代に受け継がれた取組



新しいメンバーが加わった『ぬくしな桜の会』



生き物観察会の様子



軽く、扱いやすい機具が購入できたことで女性も参加されています



連携支援基金で機具を購入

平成十六年から毎年数回、地区内を流れる府中大川の除草作業を行っていた地域団体『ぬくしな桜の会』が会員の高齢化や機具の劣化を理由に活動を休止していました。

学区社協としては過去に大きな水害があったことや、川沿いの道は小中学校の通学路でもあるため、対策の必要性を感じていました。

この度、有志のメンバーが作業の再開に名乗り出てくださいましたが、学区社協の財源にも余裕がない中で、地域団体連携支援基金を活用して機具を購入できたのは非常に助かりました。

これまで地域活動をしたことがない人も多く参加

有志のメンバー以外にも地域の町内会や公衆衛生推進協議会、青少年健全育成連絡協議会の協力を得て活動しています。

特に軽く、操作性も優れている最新の草刈り機やブローア

ー、熊手、箒などを購入できたことで、女性の方も数名参加し、作業しています。

危険性も理解した上で事前に草刈り機の使用についての講習会を実施したり、作業時の小まめな休憩など、安全第一に努めています。

交流・啓発・防災の場として

今年度は公民館と共催で、きれいになった河川敷や川を使って「生き物観察会」を実施しました。今後は小学校との連携行事も考えながら、親子と地域住民との交流だけでなく、地域の環境美化活動の啓発や、過去の水害の伝承といった観点でもメンバーと協力して活動していきたいです。

温品学区社協について

ホームページもご覧ください



その他の『地域団体連携支援基金』を活用した取組事例

新たに実施

▶ 高齢者外出促進プロジェクト

地区内の高齢者の増加により、高齢者の外出支援が課題になっているため、**車いす13台を購入し、地区内の集会所等に貸出用として配備・活用したことで**、地区住民の外出促進につながり、介護予防や地域住民同士の交流を促進している。

▶ 「ひろしまLMO」設立を目指す委員会

LMO立ち上げに向けて準備委員会を設立し、**会議開催に伴う費用や役所との意見交換・先行実施地区への視察のための交通費として活用することで**、定期的に意見交換を図ることができている。

▶ 外出・交流事業の実施

バス代などに活用し、コカ・コーラ工場と食協精米工場の見学を通じ、食育や子どもの好奇心を育み、さらに学年が異なる子どもたちが交流することで、「協調性」「自主性」を育む機会となった。



車いす貸出の様子



食協精米工場見学の様子

既存の取組を拡充・強化

▶ 学区町民大運動会

実施にあたり、企業や団体に広告費を提供してもらいつつ、不足分は学区社協で補填していた。**学区社協の収支も厳しくなる中で補填分に活用することで**、財源的な負担軽減に加え、行事の継続やより充実した内容で実施でき地域のつながりを深める場となっている。



学区町民大運動会の様子

▶ 地区社協の事務所機能向上による各種団体の活動支援強化

各地域団体も活用できるノートパソコンを購入したことで、事務所機能を強化しつつ、関係団体にも使用してもらえるように広報した結果、関係者が事務所へ来所することが増え、事務所の周知や関係者間の情報共有が促進されている。

▶ 隣の地区と敬老会合同実施による地域交流促進事業

隣り合う地区同士で敬老会を合同実施することで、地域役員の負担へ配慮しつつ、敬老会ではあるが小学生・中学生や公民館サークルによるアトラクションなど内容を充実させることができ、交流機会や地域団体への加入促進が図れた。



敬老会の様子

▼他地区の取組はコチラ▼



地域推しんぶんNo.1



地域推しんぶんNo.4

広島市社会福祉協議会へお気軽にご相談ください！

地域では上記以外にも色々な取組が実施されています。
お気軽にご相談ください。

問合せ先 TEL：082-264-6403

E-mail：chiiki@shakyohiroshima-city.or.jp